

英語を楽しく

No 190

- ★ よく「アドベンチャやなあ。」という言葉を聞くけれど？
どんなこと？

「アドベンチャ」を英語で書くと adventure か adventurer でしょうか。

① adventure 冒険（すること）

② adventurer 冒険家・投機家（現在では[インチキ師]という悪い意味のことが多い）
adventure は「ad」と「venture」とに分けることが出来ます。

ad は「ある方向にうごくこと」（どんどん前に進んでいくイメージ）

venture は（「生命・財産にかかる」）危険なこころみ・かけ」の意。

venture というのは失敗を伴う企画・事業にもちいる言葉で、「venture 企業」という言葉を聞いたこともおありでしょう。危険を含んでいる企業ですね。なぜ危険かと言いますと、先が見えない（結果が見えない）からです。

そして、危険なことがあっても、どんどん前に進んでいく、つまり、

(ad)前進 + (venture) 先の見えない危険なことをすること
= (adventure) 冒険 となります。

○ 身の回りの単語

身の回りの英単語というと（「和製英語」は通じない）発音が違うから通じないと思われがち、でも、日本人の発音でアクセントに注意すれば英語の音に近くなるものが結構あります。shoes brooch captain car nature speech toast

hotel spaghetti elevator antenna book dog bank ghost master order room nice taxi bus record colour art school

まだまだあります。発音練習で自分のものになる単語が多いのですから、これらを英会話(練習)に使わないともったいないですね。

○ 和製英語 と【正しい英語】

テーブルスピーチ【after dinner speech】モーニングコール【wake-up call】

ホッチキス【stapler】ワンピース【one piece dress】マジックインキ【marker/felt pen】

デザートコース【dessert】クラシックミュージック【classical music】コンセント【outlet】

和製英語と知らずに英会話でそれを使ってしまい、話が通じず恥ずかしいと思うことがあるかも知れません。でも、それを恐れて会話臆病になってはいけません。どんどん話しましょう。